（様式２）

医療法人社団　　　　　設立総会議事録

１　日　　時　令和　　年　　月　　日　　時　　分～　　時　　分

２　場　　所　（住所）　　　　　に於いて

３　出席者（設立者）住所・氏名

　　　　（氏名）

　　　　（氏名）

（氏名）

４　議　　事

　　医療法人社団　　　を設立するため、上記のとおり設立者全員が出席した。議長を選出すべく、全員で互選したところ、　　が選ばれ、本人はこれを承諾し議長席につ き　　時　　分開会を宣し、議事に入った。

　第１号議案　医療法人設立趣旨承認の件

　　　設立者　　　　は発言し、本法人設立の趣旨を次のとおりに述べた。

設立の趣旨には、以下を具体的かつ簡潔に記載してください。

1. 医療施設の開設からの発展経過
2. 法人の設立意図
3. 法人の設立年月
4. 診療所等の開設年月（法人設立月の１か月後又は２か月後）
5. 事業内容
6. 医療法人名称の由来、その他重要事項等

該当する場合は、設立の趣旨に加えて次の事項についても記載してください。

・理事長が７０歳以上の場合は、後継者の氏名

・理事長、設立代表者、管理者が同一人物でない場合・・・その理由

・理事長の拠出がない場合もしくは５０％以下の場合・・・その理由

　　議長は、本趣旨の承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

　第２号議案　社員確認の件

　　　議長は発言し、本法人が東京都知事の認可を受けて設立されたときは、本設立総会に出席した設立者全員が本法人の社員となることを述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

　第３号議案　定款承認の件

　　　議長は本法人の定款案を朗読し、全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

　第４号議案　基金拠出申込み及び設立時の財産目録承認の件

　　　議長は発言し、本法人設立の資産とするため、基金拠出を受けたい旨を述べたところ、設立者のうちから次のとおり基金拠出したい旨の申込みがあった。

　　　拠出者　（氏　　名）

　　土地、建物　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　現預金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　建物附属設備　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

医療用器械備品　　　　　　　　　　　　　　　　　円

什器・備品　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　保証金（建物）　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　拠出者　（氏　　名）

　　預　　金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　合　　計　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　また、議長は発言し、基金拠出に際し、拠出資産の取得に伴う借入金、割賦未払金及びリース債務（資産計上するリース）があり、○○を基金拠出するに際し、この借入残高、割賦未払金残高及びリース債務残高の返済を、債権者の承認を得て設立する法人に引き継ぎたいと述べた。

資産計上するリースの例です。資産計上しないリースは第8号議案でリース契約の引き継ぎを議題とします。

令和　年　月　日現在

　○○銀行　建物附属設備の整備資金借入残高　　　　　　　円

△△銀行　○○○の購入資金借入残高　　　　　　　　　円のうち

借入残高の一部を引き継ぐ場合

円

　　　　□□□（株）　□□□の割賦未払金残高　　　　　　　　　円

　　　　（株）○○リース　△△△のリース債務残高　　　　　　　円

　　　　　設立時の負債金額　合　　計　　　　　　　　　　　　　　円

議長は、前記の基金拠出及び債務引継ぎの件について全員に発表したところ、一同これを確認し承認した。

　　　議長は発言し、この結果本法人設立時の純資産額は金　　　円とし、その財産目録は別紙のようになると示したところ、一同これを承認し、本案は可決された。

　　なお、当該基金拠出契約に関し、次のように述べた。

　　拠出金は医療法人社団　　　　設立認可後　　年間が経過した後に、拠出者に返還するものであり、金銭以外の資産にかかる拠出金の返還については、拠出時における当該資産の価額をもって返還すること。

　　医療法人が解散した場合には、他の債務の弁済後でなければ拠出金を返還することができないこと。

拠出金は利子を付して返還しないこと。

|  |
| --- |
| 基金拠出契約における拠出金の返還時期は、定款例第8条及び第10条をご覧いただき、医療法人の運営に無理のない時期で、拠出者への返還が著しく先にならないよう設定してください。 |

　第５号議案　役員及び管理者選任の件

　　　議長は発言し、第３号議案で可決した定款に規定されるところに従い、本法人の役員及び管理者を選任したい旨を述べ、設立者間で協議したところ次のように選任された。

\*5-1 設立者（社員）でない者を役員に選任する場合に必要

※役員がすべて設立者の場合は、この1文は削除する。

議長は○○氏を隣室から呼び入れた。

　　　　理　　事　　　（氏名）　　　　（医療法人社団　　　　○○診療所管理者）

　　　　　 同

病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院の管理者は、理事に就任しなければなりません。

　　　　　 同

　　　　　 ：

　　　　監　　事

　　　選任された者は、各自この就任を承諾した。

　　　ついで議長は、理事長を選任したい旨を述べ、理事に決定した者の内から、次のように互選された。

　　　理 事 長　○○○○

\*5-2 設立者（社員）でない者を役員に選任する場合に必要

※役員がすべて設立者の場合は、この1文は削除する。

　　　選任された者は、この就任を承諾した。

○○氏は退室した。

\*5-3 理事長予定者が７０歳以上の場合、後継者の選任及び承諾についてもご記載ください。

あわせて、その承諾書を都知事あて、理事長、後継者の連名で作成しご提出ください。

　第６号議案　設立代表者選任の件

　　　議長は発言し、医療法人の設立は、原則として設立者全員の連署で東京都知事に申請することとなっているが、ここで設立代表者を１名選任し、設立に関する一切の権限を委任したい旨を述べたところ、一同これに賛成したので、設立代表者を互選したところ、次の者が選任された。

　　　　設立代表者　○○○○

　　　○○○○は、これを承諾した。

　第７号議案　本法人の開設する○○病院（診療所、介護老人保健施設又は介護医療院）の建物（土地）を賃借する契約承認の件

　　　議長は発言し、本法人の開設する病院（診療所、介護老人保健施設又は介護医療院）の建物（土地）は、賃借する予定なので、本法人を設立するに際し、現在の契約を継続し賃借人の名義を変更する必要があることを述べ、覚書案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

\*７-１　診療所等の管理者個人が所有する物件を賃貸借契約する場合の記載例

議長は発言し、本法人の開設する診療所の建物は、賃借する予定なので、本法人を説立するに際し、所有者と設立代表者とが新たに賃貸借契約を締結する必要があることを述べ、建物賃貸借契約書案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

\*７-２　駐車場等の建物以外の賃貸借契約の継続についても承認を得てください。

契約の引継ぎができるのは、医療の提供又は療養の向上のため、患者とその家族に対して行われる用途の不動産に限られます。

　　例）・往診又は訪問診療に使用する車両の駐車場

・患者とその家族が通院のために利用する駐車場

・病院等が行う患者とその家族の送迎用車両の駐車場

第８号議案　リース契約引継ぎ承認の件

　　　議長は発言し、本法人の開設する病院（診療所、介護老人保健施設又は介護医療院）で使用する設備の一部はリースする予定なので、本法人を設立するに際し、現在の契約を継続し賃借人の名義を変更する必要があることを述べ、リース引継承認願案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

\*8-1 資産計上するリース資産を拠出し、リース債務を引き継ぐ場合は、第４号議案「基金拠出申込み及び設立時の財産目録承認の件」で負債の引継として決議します。

第９号議案　令和　　年度及び令和　　年度の事業計画及び収支予算承認の件

　　議長は発言し、令和　　年度及び令和　　年度の事業計画案及びこれに伴う予算案

を一同に示すとともに詳細に説明をなした。また、役員報酬を支給することとし、支給総額は、令和　　年度は

\*9-1 支給限度額ではなく、決定した支給額を記載してください。

理事長　　　　　　　　円

理事　　　　　　　　　円

・・・・・

令和　　年度は、

理事長　　　　　　　　円

理事　　　　　　　　　円

・・・・・

としたい旨を述べ、承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

・事業計画及び予算書の添付が不要な場合でも、作成・承認は必要です。

・役員報酬総は、経営実績等に応じ無理のない金額としてください。

　以上をもって、医療法人社団　　　の設立に関する全ての議事を終了したので議長は閉会を宣した。

　　　本日の決議を確認するため、設立者全員が記名押印する。

印

　　　　設 立 者

印

　　　　　 同

印

　　　　　 同

　≪作成上の注意≫

１　この議事録は参考例です。これに準じて、議事の経過の概要及び結果を明確に記載してください。

２　医療法人財団を設立する場合は、議事録ではなく、設立趣意書を添付してください。

３　議事録例に記載のない契約等も承認が必要となりますので、新たに議案として加えてください。